

2019年5月30日

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼 CEO 飯島秀幸
(コード番号 6888 JASDAQスタンダード)
問 合 せ 先 執行役員 管理本部長 中川智章
(TEL 03-5217-3121)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年8月3日付「2018年6月期 決算短信」で公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

業績予想の修正について

(1)2019年6月期 通期連結業績予想数値の修正(2018年7月1日～2019年6月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当 期 純 利 益	1株当たり 当 期 純 利 益
前回予想(A)	百万円 4,350	百万円 225	百万円 230	百万円 170	円 銭 17.53
今回修正(B)	4,650	325	320	230	23.71
増減額(B-A)	300	100	90	60	
増 減 率(%)	6.9	44.4	39.1	35.3	
(ご参考)前期実績 (2018年6月期)	4,200	213	218	167	17.25

(2)2019年6月期 通期個別業績予想数値の修正(2018年7月1日～2019年6月30日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当 期 純 利 益
前回予想(A)	百万円 2,750	百万円 150	百万円 135	円 銭 13.92
今回修正(B)	2,950	220	180	18.56
増減額(B-A)	200	70	45	
増 減 率(%)	7.3	46.7	33.3	
(ご参考)前期実績 (2018年6月期)	2,655	141	126	13.07

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

(3)業績予想修正の理由

2018年8月3日付「第28期経営計画に関するお知らせ」において、エンジニア採用環境の厳しき等により、売上、利益ともに当初中期経営計画値を下回ると予想しておりましたが、稼働率向上の取り組みや、パートナー企業の獲得によるプロジェクト稼働率の維持等により、その予想を上回る見込みとなりました。

SI・ソフトウェア開発分野において前期に引き続き、メーカーのシステム更新に伴う常駐型開発案件が寄与したことや、前述した稼働率の向上、プロジェクト管理の強化による付加価値向上への取り組みが成果を上げたことに加え、IT基盤・ネットワーク構築分野の業績も順調に推移した結果、連結の売上高は4,650百万円、営業利益は325百万円、経常利益は320百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は230百万円と、全ての項目で前回予想を上回る見込みとなりました。なお、当社茨城本部の社屋に係る修繕費用を当第4四半期に20百万円計上する予定であり、上記予想には当該費用を織り込んでおります。

個別についても上記の理由により、売上高2,950百万円、経常利益220百万円、当期純利益180百万円と前回予想を上回る見込みです。

なお、期末の配当予想につきましては、今回の修正による変更はなく、2018年8月3日付「2018年6月期決算短信」で公表した通り、1株当たり4円を予定しております。

以 上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。